

寒露（かんろ）



10月8日頃（2025年は10月8日）。および霜降までの期間。

太陽黄径195度。

秋分から数えて15日目ごろ。

寒露とは、晩夏から初秋にかけて野草に宿る冷たい露のこと。

秋の長雨が終わり、秋の深まりを感じます。

この頃になると五穀の収穫もたけなわで、農家では繁忙を極めます。

露が冷たい空気と接し、霜に変わる直前で、紅葉が濃くなり、燕などの夏鳥と雁などの冬鳥が交代される時期でもあります。

この頃は、大気の状態が安定して空気が澄んだ秋晴れの日が多くなります。夜には月も美しく輝いて見えます。

寒露の頃になったら、空を見上げてみてはいかがでしょうか。

これまでと違った、秋の清々しさと趣を感じる空に出会えるはずです。

過ごし方

昼が短くなり夜が長くなるを感じる頃。深まる秋に備えて、冬物の衣類などの準備し始める目安にしましょう。

季節の言葉

露霜（つゆしも）

凍って、半ば霜となった露のこと。秋の季語になっています。